



Japan Society for Bioscience,  
Biotechnology, and Agrochemistry

2014.2

# 会告

カレンダー・・・K-1  
お知らせ・・・K-2  
支部だより・・・K-4

## CALENDAR カレンダー

会  
告

期日	講演・会合等名称（会場）、《共催等》、太字＝本会関連
2014年（平成26年）	
2/1（土）	2013年度第2回公益社団法人日本農芸化学会関東支部例会受賞講演・シンポジウム「食品機能研究の最前線」
2/1（土）	日本農芸化学会関西支部例会（第483回講演会）
2/21（金）	千里ライフサイエンスセミナーE5「生命科学・医薬研究を拓くマイクロRNAの研究最前線」（大阪）
2/25（火）	フード・フォラム・つくば ファイトケミカルズ分科会講演会（つくば）
3/4～6（火～木）	2014 International Garlic Symposium（アメリカ）《協賛》
3/6～7（木～金）	第7回レドックス・ライフイノベーションシンポジウム（東大）
3/10～11（月～火）	平成25年度東北地区先端高分子セミナー（仙台）《後援》
3/14（金）	生命分子機能研究会セミナー2014「ペプチドの形から薬を創る」（長浜バイオ大）《協賛》
3/27～30（木～日）	日本農芸化学会2014年度（東京）大会
3/30～31（日～月）	第21回農芸化学Frontiersシンポジウム（守谷）
4/26（土）	酵素工学研究会第71回講演会（九大）
5/22～23（木～金）	第31回希土類討論会（東京）《協賛》
5/31～6/1（土～日）	第16回マリンバイオテクノロジー学会大会（三重大）《協賛》
5/31～6/1（土～日）	第12回ホスト・ゲスト化学シンポジウム（東工大）《協賛》
6/6～7（金～土）	シンポジウム「モレキュラー・キラリティー2014」（仙台）《共催》
6/11～13（水～金）	日本ケミカルバイオロジー学会第9回年会（阪大）《後援》
6/19～20（木～金）	第20回地下水・土壤汚染とその防止対策に関する研究集会（和歌山）《後援》
6/28（土）	第51回化学関連支部合同九州大会
7/2～4（水～金）	第49回天然物化学談話会（倉敷）《協賛》
7/7～9（月～水）	第51回アイソトープ・放射線研究発表会（東大）《協賛》
7/17～18（木～金）	日本プロテオーム学会2014年会（JHUPO第12回大会）（つくば）《後援》
7/17～18（木～金）	セルロース学会第21回年次大会（鹿児島大）《協賛》
7/26（土）	日本学術会議公開シンポジウム「昆虫における刺激の受容と反応」（仮題）（東京）
8/5～7（火～木）	国際カルノシン・アンセリン学会（星薬大）《後援》
8/10～12（日～火）	第33回日本糖質学会年会（名大）《共催》
9/2～6（火～土）	第27回国際ポリフェノール会議2014（名大）《共催》
9/10～12（水～金）	第44回複素環化学討論会（札幌）《共催》
9/11～12（木～金）	第31回シクロデキストリンシンポジウム（島根）《共催》
11/24～26（月～水）	アジア環境化学国際会議（International Conference of Asian Environmental Chemistry 2014）（タイ）《後援》

### メールアドレス登録のお願い

本会では、マーリングシステムとWEBによる会員名簿の整備を進めております。このシステムのいっそうの充実を図るため、会員の皆様方にはメールアドレスのご登録をお願いしたいと存じます。

本会庶務係（shomu@jsbba.or.jp）まで、氏名、登録用メールア

ドレスをお送り下さいますよう、何卒よろしくお願ひ申し上げます。

会員情報システムを通じて登録、閲覧される情報はSSL暗号化通信によって外部からの盗聴を防いでおります。

# 農芸化学会 からの お知らせ

## 会費納入時期の変更・学生会費の減額・会誌の刊行にかかる重要なお知らせ

このたび日本農芸化学会は、2014年度より会費納入時期の変更、学生会員の減額、会誌刊行方法の変更を実施することを決定しましたのでお知らせいたします。

今後の農芸化学会のさらなる発展のため、皆さまのご理解とご協力をお願い申し上げます。

### ① 会費納入時期の変更と学生会費の減額

2014年度会費（3月～）は事前納入していただくこととなりました。それによって2014年度大会（2014年3月下旬開催）に参加される方は、大会発表時に会員資格を有していただくことができます。次年度会費の請求は年次大会の参加登録時期（11月～12月）にあわせて行います。またあわせて、学生会員の負担を軽減するとともに学生会員の増加を期待して、学生会員会費を減額いたします。来春修了予定の学生会員の方は、次年度会費として改定後の学生会員費（4,000円）が適応されます。詳しくは、学会ホームページをご覧ください。

#### （1）改定する会費の金額と対象

対象	現在の会費	2014年度からの会費
学生会員	6,000円	4,000円 (2,000円値下げ)

#### （2）会費の納入時期の変更（全会員）

現在	変更後
事業年度開始時 (毎年3月)	事業年度開始前 (毎年11月～12月) <b>本年より</b>

### ② 英文誌「Bioscience, Biotechnology, and Biochemistry」の刊行方法の変更

将来にわたって健全な財政運営を維持し、世界への農芸化学の発信と高品質かつ迅速な学術論文誌の刊行を目指し、本会の英文誌「Bioscience, Biotechnology, and Biochemistry」（以下 BBB）の編集出版事業を2014年1月発行号より、英国企業のTaylor and Francis社へ委託することを決定いたしました。

### ③ BBB誌のオンライン閲覧と冊子体の購読

BBB掲載論文は、2014年1月より本会ホームページのマイページから、全会員の方に無料でオンライン閲覧できま

す。オンライン BBB（2014年No. 1～）閲覧のためには、2014年度の会費の納入が必要となります<sup>\*1</sup>。学生会員の皆さまにオンライン BBB を気軽に閲覧していただくため、会費の減額を決定いたしました。また、冊子体ご購読を希望される方には、下記（2）の方法でお申込みください。

#### （1）オンライン BBBへのアクセス方法

マイページにアクセスし、ID（会員番号）及びパスワードをご入力ください。ログインID（会員番号）は、化学と生物誌の送付状およびニュースメールに記載されている数字7桁です。パスワードをお忘れの方は、マイページ画面上で再発行が可能です。

■アクセス先URL（個人会員専用マイページ）：<https://jsbba.bioweb.ne.jp/mypage/>

※法人会員には、個別に郵送でご案内いたします。

#### （2）冊子体 BBB の購読

冊子体 BBB の購読をご希望の方は、1巻12冊分（No. 1～No. 12）の冊子代金として正会員の方は1年間あたり8,400円、学生会員の方は1年間あたり5,500円をご納入ください。現在購読されている方には送本を継続いたします。新たに冊子体 BBB を配本希望の方は、会員番号、氏名、BBB冊子体購読希望と明記のうえ、メールまたはFaxにて、学会事務局宛にお申込みください。

公益社団法人日本農芸化学会事務局

東京都文京区弥生2-4-16 学会センタービル2階

<sup>\*1</sup>会員の皆様はマイページにログインし、会費お支払状況からクレジットカードまたはコンビニを選択し、決済を行ってください。（マイページログイン：会員番号、パスワード）

例年通り会費の振替用紙は郵送いたしますが、振替用紙を用いたお支払いは入金確認に時間を使い、すぐにはオンライン雑誌の閲覧をしていただけません。できる限り、クレジットカード決済、マイページからのコンビニ決済、あるいは口座引き落としのご利用をお願いいたします。

#### ④ 和文誌「化学と生物」のオンライン化

本会和文誌「化学と生物」の編集事業が直面している困難な財政状態に対応し、印刷費や送料等の経費削減を図る

ため、2015年（再来年）より冊子体の無料配布からオンライン刊行への移行を目指すことにいたしました。会員の皆様には2014年4月より、BBBと同様にマイページから新刊をオンライン閲覧していただける予定です。試行期間を経て、オンライン刊行へ移行する予定です。

## 日本農芸化学会2014年度大会のお知らせ

### 1. 開催概要

会期：2014年3月27日（木）～30日（日）

#### 会場：

【3月27日（木）】授賞式・受賞講演・懇親会：京王プラザホテル（〒160-8330 東京都新宿区西新宿2-2-1）  
【3月28日（金）～30日（日）】一般講演・展示会・シンポジウム・ランチョンセミナー・ジュニア農芸化学会等：明治大学生田キャンパス（〒214-8571 神奈川県川崎市多摩区東三田1-1-1）

### 2. プログラム

【第1日目（3月27日）】学会賞等授賞式、受賞講演、懇親会／【第2日目（3月28日）】一般講演、ジュニア農芸化学会（51巻11号～11ページ）、ランチョンセミナー、機器・試薬・書籍等展示会／【第3日目（3月29日）】一般講演、ランチョンセミナー、産学官学術交流委員会フォーラム（51巻11号～12ページ）、ミキサー、機器・試薬・書籍等展示会／【第4日目（3月30日）】一般講演、ランチョンセミナー、JABEEランチョンシンポジウム（51巻11号～13ページ）、男女共同参画ランチョンシンポジウム、シンポジウム（シンポジウム一覧は51巻11号～3ページ）、機器・試薬・書籍等展示会

### 3. 一般講演申込

一般講演の申込は12月6日（金）に終了しました。

### 4. 大会参加申込

大会参加の申込はWEBで受け付けます。

※参加申込 WEB受付期間（口頭発表者以外）：2013年12月6日（金）午後～2014年3月30日（日）正午  
※一般講演申込をされた方は、新たに登録いただく必要はありません。

※大会参加費の納入は、WEB上でのクレジットカード決済・コンビニ決済をお願いいたします。

※下記ページを必読のうえ、お申ください。

（51巻11号～8ページ）大会参加申込要領（口頭発表者以外）

※WEBでの申込が困難な場合は、51巻11号～14ページの参加申込書を切り取り、Fax（03-3815-1920）または郵送（〒113-0032 東京都文京区弥生2-4-16 学会センタービル2階）で日本農芸化学会事務局大会係宛にお送りください。代理で登録し、オンライン参加受付番号をお知らせいたします。

### 5. 懇親会

懇親会参加専用WEBページからも申込いただけます。一般講演申込者で懇親会参加未定の方は、講演申込の際に「参加しない」を選択してください。参加が決定しましたら、上記懇親会参加専用WEBページでお手続きください。

### 6. 参加費

下記ページを必読してください。

（51巻11号～9ページ）参加費

（51巻11号～10ページ）参加費の納入に関する注意点

### 7. 申込～大会当日までの流れ

（1）口頭発表者の方 ※共同発表者は除きます。

①2014年3月初旬：大会プログラム集が届く。\*8.大会プログラム集を参照。

②2014年3月5日：PDF版大会講演要旨集の閲覧先URLがE-mailで通知される。\*9.大会講演要旨集を参照。

③2014年3月初旬～中旬：大会参加証（懇親会参加者には指定マーク付き）が届く。

④2014年3月27日～30日：①の大会プログラム集、②のPDF版大会講演要旨集（各自で必要なページを出力）および③の大会参加証を持参して2014年度大会へ参加。

（2）口頭発表者以外の方で、事前割引料金で大会に参加される方

①2013年12月6日午後から2014年2月10日正午まで：WEB上で参加申込をする。

（2014年2月10日正午まで：大会参加費（事前割引料金）をWEBクレジットカード決済またはコンビニ決済する（推奨）。

※2月10日正午以降の登録は大会参加費は正規料金となります。ご注意ください。  
（1）口頭発表者の方の③～⑥と同じ  
（3）口頭発表者以外の方で、正規料金で大会に参加される方

①2014年2月10日午後以降（料金設定変更のため、受付一時停止時間あり）から2014年3月30日正午まで：WEBで参加申込をする。

②2014年2月10日午後より：大会参加費（正規料金）をWEBクレジットカード決済またはコンビニ決済する。

③E-mailに通知された受付番号をもって、当日受付へ。

8. 大会プログラム集：「2014年度大会プログラム集」（2014年2月25日発行）は、「化学と生物」誌第52巻3号に同梱してお送りいたします。

9. 大会講演要旨集（シンポジウム要旨、ランチョンセミナー要旨等を含む）：「2014年度大会講演要旨集」（2014年3月5日発行）は、冊子体は刊行せず、オンラインジャーナルとしてPDFファイル版を刊行いたします。大会参加費をお支払いされた方には、閲覧用パスワードとともにアクセス先URLをE-mailにてご案内します。

10. 大会参加証（ハガキ）：WEBで大会参加申込をされ、かつ2014年2月10日までに大会参加費を納入いただいた方には、3月に発送する予定です。

11. 懇親会参加証：大会参加申込の際、懇親会参加を申し込みされ、かつ懇親会参加費を2014年2月10日までに納入いただいた方には、大会参加証（ハガキ）に懇親会参加者マークを付けて、3月に発送する予定です。

12. 記念品（51巻11号～11ページ）  
13. 公共宿泊施設（51巻11号～10ページ）

**14. 大会実行委員会（一部抜粋）**

実行委員長：正木春彦（東京大学大学院農学生命科学研究科教授）Tel. 03-5841-3080, E-mail: amasaki@mail.ecc.u-tokyo.ac.jp

副実行委員長：中島春紫（明治大学農学部教授）Tel. 044-934-7831, E-mail: harushi@isc.meiji.ac.jp

星野貴行（筑波大学大学院生命環境科学研究科教授）Tel. 029-853-6782, E-mail: hoshino.takayuki.fu@u.tsukuba.ac.jp

総務担当：（責任者）渡邊秀典（東京大学大学院農学生命科学研究科教授）Tel. 03-5841-5119, E-mail: ashuten@mail.ecc.u-tokyo.ac.jp

**15. 大会の申込・要旨投稿等全般に関する問合せ先**

[日本農芸化学会事務局大会係]  
〒113-0032 東京都文京区弥生2-4-16  
学会センタービル2階  
Tel. 03-3811-8789, Fax. 03-3815-1920  
E-mail: kouen@jsbba.or.jp

**第63回国際会議出席費補助金交付候補者募集要項**

**対象：**海外で開かれる農芸化学諸分野の国際会議出席希望者。ただし、2014年4月1日から9月30日までに開かれる国際会議で発表を予定している方。

**補助金の金額：**1件20万円以内、4件程度（総額80万円）

**応募方法：**所定の申請書に必要事項を記入のうえ、当財団宛てに郵便にてご送付ください。

ださい。

※申請には必ず会議での発表予定論文の要旨および招請状を添付してください（要旨は英文、和文いずれも可。コピー可）。用紙はA4判を用いること。

**応募の締切：**2014年2月28日（金）当日消印有効

**補助金の交付：**2014年4月

**応募先・申請書請求先：**〒113-0032 東京都文京区弥生2-4-16 学会センタービル 公益財団法人農芸化学会研究奨励会事務局  
Tel. 03-3811-8789, Fax. 03-3815-1920  
E-mail: acrf\_info@jsbba.or.jp

**小学校・中学校・高等学校への出前授業募集**

このたび、本会広報委員会では、小学校・中学校・高等学校への出前授業を開始いたします。学校関係者の皆さま、たくさんのご応募をお待ち申し上げます。

**趣旨：**日本農芸化学会の会員（科学者や知識人など）が、講師として小・中・高等学校へ出向き、農芸化学（動物・植物・微生物の生命現象、生物が生産する物質、食品と健康などを化学的な考え方に基づき研究する学問）にかかる授業を、最先端の研究内容の紹介などを含め

ながら、講義・実験・演習を通して有意義に学びます。

**授業対象：**小学生・中学生・高校生、教員の団体ほか

**付帯事項：**講師派遣料は本会負担（ただし必要な備品などはご準備いただきます）

**授業時間：**1～2コマ授業（1コマ45分）

**授業形態：**クラス単位（複数クラス可）

**対象地区：**日本全国（北海道、東北、関東、中部、近畿、中国四国、九州地区）

**申込方法：**申請書を郵送またはメール添付

（PDF）にてお申込みください。申請書受付後、本会で調整し、派遣講師と授業内容をお知らせします。

**申請書請求・問合せ先：**日本農芸化学会事務局広報係 東京都文京区弥生2-4-16 学会センタービル2階  
Tel. 03-3811-8789  
E-mail:soumu@jsbba.or.jp

**その他：**申込多数の場合は個別に相談のうえ、適宜実施させていただきます。

☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆  
**新入会・登録情報変更などのURLについて**

☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆  
新規入会、登録情報確認・変更のURLは下記のとおりです。

登録情報を確認、変更される場合、会員ID（会員番号）とパスワードが必要です。  
ご登録いただきました会員データに基づき学会誌の発送、会費・購読料の請求を

行っておりますが、登録データは外部に漏れることがないよう十分注意を払っております。

会員登録の変更につきましては、Web上では変更できない個所も定めておりますので、E-mailまたはFaxでも受け付けております。

この際、登録内容をご確認いただき、E-mailなどご登録いただいたいよいよでしたら是非ご登録下さいますようご協力ください。

ださい。

[日本農芸化学会ホームページURL]  
<http://www.jsbba.or.jp/>

なお、パスワードを紛失された場合は「パスワード再発行」を行ってください。取得されたパスワードを独自のパスワードに変更する場合は「パスワードの変更」で手続きすることができます。

**《事務局会員係》** Tel. 03-5803-9561, Fax. 03-5803-9562, E-mail: kaiin@jsbba.or.jp

いたします。次回も奮ってご応募の程お願い申し上げます。

**【支部奨励賞（一般）】** 岡 拓二（崇城大学生物生命学部応用微生物工学科）「糸状菌と植物の糖鎖生合成に関する酵素に関する研究」

**【支部奨励賞（学生）】** 熊添 基文（九州大学大学院生物資源環境科学府）「緑茶カテキンレセプター67-kDa Laminin Receptorが引き起こす癌細胞致死経路の発見とその増強」

**支部だより****第51回化学関連支部合同九州大会研究発表募集**

共催：繊維学会西部支部ほか7化学関連支部

期日：平成26年6月28日（土）

会場：北九州国際会議場（北九州市小倉北区浅野3-9-30）

**発表申込期間：**平成26年3月10日（月）～28日（金）

**予稿原稿締切：**平成26年5月9日（金）  
申し込み方法、予稿原稿の執筆要領およびプログラムの詳細は今後、大会ホームページ (<http://www.godo-kyushu.jp>) で公開します。

**平成25年度西日本支部奨励賞について**

日本農芸化学会西日本支部では、下記の2名に奨励賞を授与しましたのでお知らせ